

## 平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

### 1. 学校概要

学校名 金沢市立小立野小学校  
 種 別  保育園・幼稚園     小学校     小中一貫教育  
            中学校                     中高一貫教育     高等学校  
            教員養成                     技術/職業教育  
            特別支援学校             その他 (                    )  
 所在地 〒920-0942  
           石川県金沢市小立野 4-7-7  
 E-mail kodatsuno-e@kanazawa-city.ed.jp  
 Website <http://cms.kanazawa-city.ed.jp/kodatsuno-e/>  
 児童生徒数 男子 271 名    女子 242 名    合計 513 名  
           児童・生徒の年齢 6 歳～12 歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか (                    )

### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

#### 3年生「小立野のひみつ」

社会科の学習の校区探検で生まれた興味や疑問をもとにして、「警察学校」「美術工芸大学」「くらしの博物館」「歴史博物館」「福光屋」を見学し、地域の人に調査しながら探究していった。地域の自然や歴史、住んでいる人のよさを実感し、小立野のよさとしていつまでも残しておきたいという思いを、学校行事を通して全校に発信した。

#### 4年生「伝統工芸を学ぶ」

社会科で、県内にいろいろな伝統工芸があり、校区周辺の地域でも数多く行われていることを知ったことから、金沢箔や加賀友禅など伝統工芸に興味をもった。関心のある伝統工芸について、いつから行われているのか、どのようにして作られるのか等、調べる視点を持ち、実物にふれたり資料を集めたりしながら調べ活動を行った。伝統工芸には、長い歴史や培われた高い技術、それに支えられたたくさんの魅力があることを知り、よさを未来に伝えていきたいという思いを持つことができた。リーフレットやポスターで、伝統工芸のよさや大切さを伝えることができた。

#### 5年生「金沢の里山」

環境保全の観点から里山の果たす役割やよりよいあり方などを探究した。里山体験を通して豊かな自然や管理の大切さにふれ、里山が動植物のすみかや人々の憩いの場になっていること、山を守り水を蓄える働きを有すること、木材や食材を生み出す等の働きがあることを知った。一方で、里山にぐらす人口が減少し、高齢化、獣害、生態系の崩れなど、環境を保全する上で重要な役割を果たしている里山が荒廃しつつあることに気づいていった。そして、豊かな自然に親しむ、環境を守る取り組みに関わっていこうとする気持ちが高まっていた。

#### 6年生「金沢の町に学ぶ」

「金沢百万石まつり」「金沢の歴史的建造物・名所」「金沢の伝統芸能」の三つのグループに分かれ、それぞれが調べ活動を行った。特に伝えたいそれぞれのお勧めをパンフレットにまとめた。互いにパンフレットを紹介し合う活動を通して、自分たちのぐらす金沢市についての理解を深め、新たな金沢の魅力を知ることができた。そして、さらに金沢を魅力ある町にしていき、その魅力を発信していきたいという思いを強くすることができた。

他教科との関連をもたせながら、「総合的な学習の時間」の学習にESDの視点を取り入れて取り組むことで、より探究的な学習になり、内容にも深まりが見られるようになってきた。地域環境や伝統文化など、自分たちのぐらす地域が持っている魅力への関心が高まってきている。また、地域の歴史や伝統、文化などと自分とのつながりや関わりについて考え、それらを尊重し、大切にしていこうとする意識の高まりが見られた。さらに、4年生の「お年寄りや体の不自由な方と交流し、学ぼう・考えよう・行動しよう」や、6年生の「世界の子ども達に目を向けよう」などの学習では、現代社会が抱える問題についても学習し、学校から家庭や地域の人へ発信していくことも大切であることを知ることができた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）